

（１）今年度、新たにリスク評価（一次）評価Ⅰを実施する優先評価化学物質

優先評価化学物質通し番号	優先評価化学物質名称	アミン類	物質群の補正係数を考慮した場合のPNEC (C/D)	物質群の補正係数 (D)	PNEC(mg/L) (A/B)※1	根拠		藻類(mg/L)					ミジンコ類(mg/L)				魚類(mg/L)				参考 【UFs(B)の内訳】	備考
						最小値 (mg/L) (A)	UFs (B)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (LC50)	LC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)			
265	メチル＝(1H-1, 3-ベンゾイミダゾール-2-イル)カルバマート(別名カルベンダジム)		-	-	0.00031	0.0031	10	>	6.1		1	1	0.36		0.0031	0.0031	0.41		0.011	0.011	種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10	
266	α, α' -[(アルキル(C=8~18、直鎖型)アザンジル)ジ(エタン-2, 1-ジイル)]ビス[ω-ヒドロキシポリ(オキシエタン-1, 2-ジイル)](繰り返しの単位は繰り返しの数は0以上の整数とする。)(数平均分子量が1,000未満のものに限る。)		-	-	0.000025	0.000253	10		0.107		0.000253	0.000253	2.35		0.10	0.10	0.28		0.0104	0.0104	種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10	
267	{2-ヒドロキシー-N, N-ビス(2-ヒドロキシエチル)-N-メチルエタン-1-アミニウムと[飽和脂肪酸(C=10~20、直鎖型)(又は不飽和脂肪酸(C=16~18、直鎖型))]}のエステル		-	-	0.0019	1.91	1000		1.52		0.459	0.0459	1.53	0.153			1.91	0.0191			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10	

凡例) PNEC算出の根拠データ
※1 PNEC算出における有効数字は、途中計算は3桁、PNECは3桁目を切り捨てて2桁とした。

(2) 昨年度から継続してリスク評価（一次）評価Ⅰを実施する優先評価化学物質

優先評価化学物質通し番号	優先評価化学物質名称	アミン類	物質群の補正係数を考慮した場合のPNEC (C/D)	物質群の補正係数 (D)	PNEC(mg/L) (A/B)	根拠		藻類(mg/L)				ミジンコ類(mg/L)				魚類(mg/L)				参考 【UFs (B) の内訳】	備考
						最小値(mg/L) (A)	UFs (B)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (LC50)	LC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)		
8	クロロホルム		-	-	0.018	18	1000	950		360	72	29		6.3	1.26	18	0.18			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10	
16	ジメチルアミン	アミン類	-	-	0.017	17	1000	6.2	0.31			50	0.5			17	0.17			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10	
19	エチレンオキシド		-	-	0.084	84	1000	240	12			212	21.2			84	0.84			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10	
25	ホルムアルデヒド		-	-	0.024	4.89	200	4.89	0.245			14.6	1.46			100	1			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 20 室内試験から野外へのUF: 10	
31	アクリル酸メチル		-	-	0.0013	1.36	1000	3.13		1.14	0.228	2.64		0.36	0.072	1.36	0.0136			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10	
40	チオ尿素		-	-	0.036	1.8	50	> 100		32	6.4	9		1.8	0.36	> 110	> 1.1			種間外挿のUF: 5 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10	
46	トルエン		-	-	0.1	1	10	29		9.1	9.1	4.13		1	1	5.8		4		種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10	
47	スチレン		-	-	0.0040	4.02	1000	4.9		0.28	0.056	4.7		1.01	0.202	4.02	0.0402			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10	
50	エチルベンゼン		-	-	0.0042	4.2	1000	4.6		3.4	0.34	1.81	0.181			4.2	0.042			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10	
54	アニリン		-	-	0.0004	0.004	10	110		3.7	3.7	0.08		0.004	0.004	10.6		0.39	0.39	種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10	
66	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)		-	-	0.015	0.158	10	> 0.003		100	100	11		0.158	0.158	74.8		0.56	0.56	種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10	
77	ジシクロペンタジエン		-	-	0.00043	4.3	10000					4.2	0.042			4.3	0.0043			種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10	
91	ジエタノールアミン	アミン類	-	-	0.012	0.6	50	9.5		0.6	0.12	55		0.78	0.156	1370	13.7			種間外挿のUF: 5 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10	
92	過酢酸		-	-	0.00022	0.0022	10	0.16		0.061		0.48		0.0121		0.078		0.0022		種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10	
96	シクロヘキサン		-	-	0.0045	4.53	1000	9.317		0.94	0.094	0.9	0.09			4.53	0.0453			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10	

(2) 昨年度から継続してリスク評価（一次）評価Ⅰを実施する優先評価化学物質

優先評価化学物質通し番号	優先評価化学物質名称	アミン類	物質群の補正係数を考慮した場合のPNEC (C/D)	物質群の補正係数(D)	PNEC(mg/L) (A/B)	根拠		藻類(mg/L)				ミジンコ類(mg/L)				魚類(mg/L)				参考【UFs(B)の内訳】	備考
						最小値(mg/L) (A)	UFs (B)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (LC50)	LC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)		
107	2-アミノエタノール	アミン類	-	-	0.085	0.85	10	2.51		1	1	32.6		0.85	0.85	> 100		1.24	1.24	種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10	
119	クロロ酢酸		-	-	0.00058	0.0058	10	0.033		0.0058	0.0058	88		32	32	72		12.5	12.5	種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10	
133	(E)-4-(2,6,6-トリメチルシクロヘキサ-1-エン-1-イル)ブタ-3-エン-2-オン		-	-	0.0050	5.09	1000	22.15		7.1	0.71	3.7	0.37			5.09	0.0509			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10	
134	3-(4-tert-ブチルフェニル)-2-メチルプロパナール		-	-	0.0020	2.04	1000	29.155		18.8	1.88	9.84	0.984			2.04	0.0204			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10	
151	アリルニヘブタノアト		-	-	0.00005	0.0505	1000	1.94		0.848	0.0848	0.89	0.089			0.0505	0.000505			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10	藻類試験は濃度の正確性が担保されていないため留意する必要がある
157	4-(1,1,3,3-テトラメチルブチル)フェノール		-	-	0.00072	0.0072	10	1.9	<	1.0*	<	1.0		0.138	0.138			0.0072	0.0072	種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10 : 藻類慢性は不等号付きの値を採用した。また、その他の情報も考慮して藻類慢性毒性値は魚類慢性毒性値を下回らないと類推した。	
162	コールタール		-	-	0.000043	0.43	10000					0.18	0.0018			0.43	0.00043			種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10	
165	N,N-ジメチルデシルアミン	アミン類	-	<	0.000052	<	0.0026	50	0.014	<	0.0026	<	0.00052	0.083		0.036	0.0072	0.57	0.0057	種間外挿のUF: 5 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10	
168	ビス(アルキル(C=12, 14, 16, 18, 20, 直鎖型))(ジメチル)アンモニウム塩		0.00006	10	0.0006	0.006	10	0.014		0.006	0.006	0.16		0.125	0.125	1.04		0.053	0.053	種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10	
176	アクリルアミド・2-アクリルアミド・2-ヒドロキシ酢酸・[2-(アクリロイルオキシ)エチル](ベンジル)(ジメチル)アンモニウムクロリド・2-(ジメチルアミノ)エチルメタクリレート・ベンジル[2-(メタクリロイルオキシ)エチル](ジメチル)アンモニウムクロリド・2-メチリデンコハク酸共重合体(脂溶性溶媒及び汎用溶媒に不溶であり分子量1,000未満の成分の含有率が1%以下であるものに限る。)		-	-	0.000032	0.0032	100	0.091		0.0032	0.00032	>	86			1.2	0.012			種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10	

(2) 昨年度から継続してリスク評価（一次）評価Ⅰを実施する優先評価化学物質

優先評価化学物質 通し番号	優先評価化学物質名称	アミン類	物質群の補正係数を考慮した場合のPNEC (C/D)	物質群の補正係数(D)	PNEC(mg/L) (A/B)	根拠		藻類(mg/L)				ミジンコ類(mg/L)				魚類(mg/L)				参考 【UFs(B)の内訳】	備考
						最小値(mg/L) (A)	UFs (B)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (LC50)	LC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)		
179	カリウム＝ジエチルジチオカルバマート		-	-	0.00059	0.0593	100	0.24		0.0593	0.00593	0.13	0.013			0.79	0.0079			種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10	
180	2-(N-ドデシル-N,N-ジメチルアンモニオ)アセタート		-	-	0.00087	0.876	1000	3.81		0.73	0.146	1.99		0.29	0.058	0.876	0.00876			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10	
185	ヘキシル＝2-ヒドロキシベンゾアート		-	-	0.00035	0.357	1000					0.357	0.00357							種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: 10 室内試験から野外へのUF: 10	
187	4, 6, 6, 7, 8, 8-ヘキサメチル-1, 3, 4, 6, 7, 8-ヘキサヒドロシクロペンタ[g]イソクロメン		-	-	0.0068	0.068	10	> 0.854		0.201	0.201			0.111	0.111			0.068	0.068	種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10	
188	α-アルキル(C=9~11)-ω-ヒドロキシポリ(オキシエチレン)(数平均分子量が1,000未満のものに限る。)		-	-	0.0070	1.4	200	1.4	0.070			2.1	0.21			3.9		1.01	0.101	種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 20 室内試験から野外へのUF: 10	
190	トリエチルアミン	アミン類	-	-	0.022	1.1	50	7.97		1.1	0.22	34		10.7	2.14	24	0.24			種間外挿のUF: 5 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10	
196	アリル＝ヘキサノアート		-	-	0.00011	0.117	1000	> 4.6		0.158	0.0158	2	0.2			0.117	0.00117			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10	
200	ベンジル(ジメチル)(オクチル)アンモニウム塩																			H27デフォルト適用 データなし	
204	1-(2, 3, 8, 8-テトラメチル-1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8-オクタヒドロ-2-ナフチル)エタノン、1-(2, 3, 8, 8-テトラメチル-1, 2, 3, 4, 6, 7, 8, 8a-オクタヒドロ-2-ナフチル)エタノン及び1-(2, 3, 8, 8-テトラメチル-1, 2, 3, 5, 6, 7, 8, 8a-オクタヒドロ-2-ナフチル)エタノンの混合物を主成分(80%以上)とする、3-メチルペンター-3-エン-2-オンと3-メチリデン-7-メチルオクタ-1, 6-ジエンの反応生成物		-	-	0.0028	0.028	10	> 2.6		2.6	2.6	1.38		0.028	0.028	1.3		0.16	0.16	種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10	
205	オキサシクロヘキサデカン-2-オン		-	-	0.0013	0.068	50	> 0.47		0.421	0.0842	> 0.17		0.068	0.0136					種間外挿のUF: 5 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10	
206	1, 4-ジオキサシクロヘプタデカン-5, 17-ジオン		-	-	0.00021	2.13	10000	14.579		10.345	1.03					2.13	0.00213			種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10	
207	3-(1, 3-ベンゾジオキソール-5-イル)-2-メチルプロパナール		-	-	0.00053	5.3	10000	28		6.25	0.625					5.3	0.0053			種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10	

(2) 昨年度から継続してリスク評価（一次）評価Ⅰを実施する優先評価化学物質

優先評価化学物質通し番号	優先評価化学物質名称	アミン類	物質群の補正係数を考慮した場合のPNEC (C/D)	物質群の補正係数(D)	PNEC(mg/L) (A/B)	根拠		藻類(mg/L)				ミジンコ類(mg/L)				魚類(mg/L)				参考 【UFs (B) の内訳】	備考
						最小値(mg/L) (A)	UFs (B)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (LC50)	LC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)		
208	5－ヘプチルオキシラン－2－オン		-	-	0.0073	7.3	1000	1.5		1	0.1	6.1	0.61		7.3	0.073			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10		
209	クレオソート油		-	-	0.0006	0.6	1000	3.0		1.7	0.17	0.100	0.0100		0.6	0.006			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10		
212	2, 2, 4, 4, 6, 6－ペンタメチルヘプタン		-	-	0.00025	0.0125	50	> 0.0225	> = 0.0225	> = 0.0045	> 90		0.0125	0.0025	> 0.0028	> 0.000028			種間外挿のUF: 5 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10		
213	ナトリウム＝1, 4－ビス〔(2－エチルヘキシル)オキシ〕－1, 4－ジオキソブタン－2－スルホナート		-	-	0.068	68	1000	190		28	5.6	19		7	1.4	68	0.68		種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10		
216	ジメチル[ビス(オクタデセン－1－イル)]アンモニウムの塩																		H28デフォルト適用データなし		
218	モノ(又はポリ)クロロアルカン(C＝14～17、直鎖型)		-	-	0.00008	0.004	50	> 3.2	> = 3.2	> = 0.64	0.0059		0.004	0.0008				種間外挿のUF: 5 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10			
222	(アンヒドロ(又はジアンヒドロ)グリシトールとドデカン酸のモノエステル)とα－ヒドロ－ω－ヒドロキシポリ(オキシエチレン)のモノ(又はポリ)エーテル		-	-	0.0042	42	10000							10	1	42	0.042		種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10		
223	α－(アルキル(C＝10～16))－ω－(スルホオキシ)ポリ〔(オキシエチレン)(又はオキシエチレン／オキシ(メチルエチレン))〕のオニウム塩又はナトリウム塩(繰り返し単位の繰り返し数の平均が1～4のものに限る。)		-	-	0.0008	0.008	10	2.13		0.008	0.008	2.01		0.18	0.18	1.7		0.18	0.18	種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10	
224	アジピン酸・N－(2－アミノエチル)(又はN, N'－ビス(2－アミノエチル))エタン－1, 2－ジアミン・2－(クロメチル)オキシラン重合化合物		-	-	0.000052	0.523	10000								0.523	0.000523			種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10		
226	{デンプンのポリ[2－ヒドロキシ－3－(トリメチルアンモニオ)プロピル]エーテル}の塩		-	-	0.0015	15	10000								15	0.015			種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10		

(2) 昨年度から継続してリスク評価（一次）評価Ⅰを実施する優先評価化学物質

優先評価化学物質 通し番号	優先評価化学物質名称	アミン類	物質群の補正係数を考慮した場合のPNEC (C/D)	物質群の補正係数(D)	PNEC(mg/L) (A/B)	根拠		藻類(mg/L)				ミジンコ類(mg/L)				魚類(mg/L)				参考 【UFs(B)の内訳】	備考
						最小値(mg/L) (A)	UFs (B)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (LC50)	LC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)		
227	ナトリウム＝(アルキル(C＝12、分枝型))(アルキル(C＝12、分枝型)フェノキシ)ベンゼンスルホナート(又はナトリウム＝(アルキル(C＝12、分枝型)フェノキシ)ベンゼンスルホナート又はナトリウム＝(アルキル(C＝12、分枝型))(フェノキシ)ベンゼンスルホナート又は二ナトリウム＝(アルキル(C＝12、分枝型))[(アルキル(C＝12、分枝型))(スルホナート)フェノキシ]ベンゼンスルホナート又は二ナトリウム＝(アルキル(C＝12、分枝型))(スルホナトフェノキシ)ベンゼンスルホナート)		-	-	0.0062	6.2	1000	840.1		297.5	29.8	1.64	0.164			6.2	0.062			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10	
231	3-ヒドロキシ-2, 2-ビス(ヒドロキシメチル)プロピル＝オクタデカノアート																			H29デフォルト適用 データなし	
232	2-tert-ブチルシクロヘキシル＝アセタート		-	-	0.0034	3.4	1000	3.6		0.49	0.098	17		0.39	0.078	3.4	0.034			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10	
233	フルフリルアルコール																			H29デフォルト適用 データなし	
235	ナトリウム＝α-(カルボキシラトメチル)-ω-(ドデシルオキシ)ポリ(オキシエタン-1, 2-ジイル)(繰り返し単位の繰り返し数は1から100までの整数とする。)				0.001	10.7	10000									10.7	0.0107			種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10	
236	α-ヒドロ-ω-ドデカンアミドポリ(オキシエタン-1, 2-ジイル)(繰り返し単位の繰り返し数は2から101までの整数とする。)																			H29デフォルト適用 データなし	
238	N-メチルジデカン-1-イルアミン		-	-	0.00002	0.002	100	0.004		0.002	0.0002	0.024	0.00024			0.41	0.0041			種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10	
239	N-エチル-N, N-ジメチルトラデカン-1-アミニウム塩		-	-	0.000021	0.00105	50	0.00253		0.00109	0.000218	0.0157		>= 0.0131	>= 0.00262	3.56	0.0356			種間外挿のUF: 5 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10	
240	1, 1'-オキシジ(プロパン-2-オール)		-	-																H30デフォルト適用 データなし	
241	2-[(ドデカノイルオキシ)メチル]-2-エチルプロパン-1, 3-ジイル＝ジ(ドデカノアート)		-	-																H30デフォルト適用 データなし	

(2) 昨年度から継続してリスク評価（一次）評価Ⅰを実施する優先評価化学物質

優先評価化学物質通し番号	優先評価化学物質名称	アミン類	物質群の補正係数を考慮した場合のPNEC (C/D)	物質群の補正係数(D)	PNEC(mg/L) (A/B)	根拠		藻類(mg/L)				ミジンコ類(mg/L)				魚類(mg/L)				参考 【UFs(B)の内訳】	備考
						最小値(mg/L) (A)	UFs (B)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (LC50)	LC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)		
242	[ジメチル(オクタデシル)アザニウムイル]アセタート		-	-																H30デフォルト適用データなし	
245	2, 2, 2-トリクロロ-1-フェニルエチル=アセタート		-	-	0.017	3.4	200	3.4	0.17			16.8	1.68			> 11.37	> 0.114			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 20 室内試験から野外へのUF: 10	
246	エチル=2-フェニルプロパノアート		-	-																H30デフォルト適用データなし	
247	ナトリウム=ドデカノイルオキシベンゼンシルボナート		-	-	0.00092	0.092	100	> 2.6		0.092	0.0092	> 0.56	> 0.056			> 2	> 0.02			種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10	
248	3a, 4, 5, 6, 7, 7a-ヘキサヒドロ-1H-4, 7-メタノインデン-5-イル=アセタート		-	-																H30デフォルト適用データなし	
249	シクロヘキシリデン(フェニル)アセトニトリル		-	-	0.01	0.5	50	2		0.5	0.1	2.3	0.23			0.6	> = 0.28	> = 0.056		種間外挿のUF: 5 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10	
250	[α -(アルキル(C=16~18))- ω -ヒドロキシポリ(オキシエタン-1, 2-ジイル)又は α -(アルケニル(C=16~18))- ω -ヒドロキシポリ(オキシエタン-1, 2-ジイル)](数平均分子量が1, 000未満のものに限る。)		0.0001	10	0.001	0.1	100	0.581		0.1	0.01	0.58	0.058			> 0.32	> 0.0032			種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10	
251	ナトリウム=1-オキソ-1,5-ピリジン-2-チオラート		-	-	0.0000073	0.0073	1000	0.46		0.08	0.008	0.022	0.0022			0.0073	0.000073			種間外挿のUF: 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10	
252	シアン化水素				0.000042 mg HCN/L	0.042 mg HCN/L	1000	0.121 mg HCN/L		0.057 mg HCN/L	0.0057	0.042 mg HCN/L	0.0042			0.042 mg HCN/L	0.00042			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10 ※水中で同一の化学種として存在すると考えられるNaCN, KCN, HCNの毒性値を収集し、そのうちの最小値を採用し、シアン化水素の毒性値に換算した。	
254	5-クロロ-2-(4-クロロフェノキシ)フェノール				0.00010	0.010	100	0.038		0.010	0.0010	0.32	0.032							種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10	

(2) 昨年度から継続してリスク評価（一次）評価Ⅰを実施する優先評価化学物質

優先評価化学物質 通し番号	優先評価化学物質名称	アミン類	物質群の補正係数を考慮した場合のPNEC (C/D)	物質群の補正係数 (D)	PNEC(mg/L) (A/B)	根拠		藻類(mg/L)				ミジンコ類(mg/L)				魚類(mg/L)				参考 【UFs (B) の内訳】	備考
						最小値(mg/L) (A)	UFs (B)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (EC50)	EC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (LC50)	LC50/UFs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)		
258	(N, N-ジメチルテトラデカン-1-アミニウムイル)アセタート		-	-	0.00053	0.053	100	0.173		0.053	0.0053	4.8	0.48							種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10	
259	ナトリウム＝アルカンシルホナート (C=10～18) 又はナトリウム＝水素＝アルカンシルホナート (C=10～18) 又はニナトリウム＝アルカンシルホナート (C=10～18)		-※2	-※2	0.0011	1.10	1000	119.4		20.1	4.02	3.25		0.36	0.072	1.10	0.011			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10	R5 優先評価化学物質名称に含まれる「ナトリウム＝水素＝アルカンシルホナート (C=10～18)」、及び「ニナトリウム＝アルカンシルホナート (C=10～18)」の毒性レベルは不明である。本年度は、その不確実性に対する「物質群の補正係数」を追加せず評価Ⅰを実施する。また、それらの毒性については継続して検討し、来年度以降に物質群の補正係数を見直す事とする。 ※2 R6 補正係数の適用は不要と判断された
260	ナトリウム＝1-メトキシ-1-オキソオクタデカン-2-スルホナート又はナトリウム＝1-メトキシ-1-オキソヘキサデカン-2-スルホナート		-	-	0.00059	0.59	1000	> 9		1.48	0.296	1.24		0.226	0.0452	0.59	0.0059			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10	
263	2, 2-ジメチル-3-メチリデンビシクロ[2. 2. 1]ヘプタンとフェノールの1: 1反応生成物を主成分 (60%以上) とする、2, 2-ジメチル-3-メチリデンビシクロ[2. 2. 1]ヘプタンとフェノールの反応生成物 (分子量が460以下であるものに限る。)		-	-	0.000085	0.085	1000	2.3		0.19	0.019	0.076	0.0076			0.085	0.00085			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10	